

【緊急報告】 ジャーナリスト講演会 「現地で感じたトランプ政権の行方」

日時： 2017年2月25日（土） 15：00開場 15：30開演 ～ 17：30  
場所： 明治大学リバティタワー15階 1156教室  
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 JR「お茶の水」駅徒歩約5分

対象：大学生、一般 入場無料 [journalistlecture0225@gmail.com](mailto:journalistlecture0225@gmail.com)

主催：現代の都市社会を考えるフォーラム実行委員会

共催：明治大学

- トランプ政権の行方 実際の市民の声、閣僚の顔ぶれなど
- メディアとの対立 トランプ氏と米メディア
- メディアリテラシー SNSを使う際の注意点



写真：津山恵子撮影

第1部 ジャーナリスト津山恵子氏 講演15：30～16：30 休憩（10分）

第2部 小林副学長とディスカッション「米国都市社会」について、Q&A 16：40～17：30

米大統領選各州での集会、選挙当日、就任式と継続して取材するジャーナリストの津山恵子氏がトランプ政権について、現地で接した米国市民の生の声を伝える。

後半は、米国事情にも詳しい小林教授とディスカッション。会場の質疑応答も。



講演者：津山恵子 NY在住ジャーナリスト

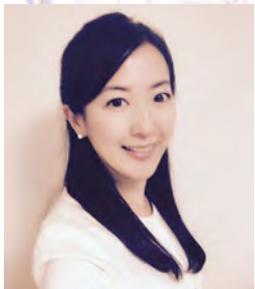
日本外国特派員協会正会員、元共同通信社記者。2016年米大統領選挙では、トランプ支持者が多い中西部・南西部を5000キロ走破し、「アエラ」にルポを書いた。「アエラ」にてFacebook創設者マーク・ザッカーバーグに単独インタビュー。著書に『モバイルシフト「スマホ×ソーシャル」ビジネス新戦略』（アスキー・メディアワークス）、  
「教育超格差大国アメリカ」（扶桑社新書） [twitter:@keikoworld](https://twitter.com/keikoworld)



小林正美：明治大学副学長

専門は都市デザイン論 まちづくり政策。東京大学工学部建築学科卒業。1988年ハーバード大学大学院デザイン学部修士修了。2002年ハーバード大学客員教授、2007年カリフォルニア大学バークレー校客員研究員。著書に「ボストン建築探訪（丸善）

「市民が関わるパブリックスペースデザイン」（エクスナレッジ）



ファシリテーター：前田真里（ホリプロ・アナウンス室）

明治大学政治経済学部卒。TV朝日系長崎文化放送アナウンサーを経て、BS朝日、日経CNBC等のキャスターを務める。

2012～2016年NY在住 [twitter:@maedamari](https://twitter.com/maedamari)